

京 都 杉 合 板

環境にやさしい京都の木の家づくり

森は適度に伐採しなければ、細い木が密集し、太陽の光が十分に地面に届かなくなります。土壌は痩せて、生き物も住みにくく、風水害が起こりやすくなります。さらに、森の水を蓄える機能や炭素を固定する機能が失われてしまいます。地元の木を使うことが、森を元気にするのです。

緑の交付金・エコウッドサービス

京都の木（ウッドマイレージ C02 認証木材）で家を建てれば、1 m3あたり1万円・最大20万円の緑の交付金やエコウッド・住宅ローン優遇サービスが受けられます。

緑の交付金 以下の京都府連絡先にお問い合わせ下さい。

京都府林務課 075-414-5011 <http://www.pref.kyoto.jp/forest/index.html>
 山城広域振興局 0774-21-3450 南丹広域振興局 0771-22-1017 中丹広域振興局 0773-62-2586
 丹後広域振興局 0772-62-4306 京都林務事務所 075-451-5724

エコウッド・住宅ローン優遇サービス 以下の各金融機関にお問い合わせ下さい。

京都銀行、京都信用金庫、京都中央信用金庫、京都北都信用金庫、J Aバンク京都、J F 京都信漁連

ウッドマイレージ C02 認証木材

外国や他府県から運ばれてくる木材は、輸送にかかる燃料消費で大量のCO2を発生し、地球温暖化の原因になっています。

京都府では、環境意識の高い住民の方々が、地球温暖化に配慮した木材の選択が可能になるよう、地元産木材の認証を行っております。

木造住宅一戸あたり合板使用量（平均的な例）

野地 12 mm × 910 × 1820 (0.01987 m3) × 70 枚	1.391 m3
床 28 mm × 910 × 1820 (0.04637 m3) × 60 枚	2.782 m3
1戸あたりの m3数の合計	4.173 m3

製品紹介

樹種	京都産の杉を 100% 使用
規格	J A S 構造用合板 特類 2 級 F
厚み・サイズ (1枚の材積)	9 mm × 910 × 1820 (0.01491m3)
	12 mm × 910 × 1820 (0.01987m3)
	24 mm × 910 × 1820・900 × 1800 (0.03975m3)
	28 mm × 910 × 1820・900 × 1800 (0.04637m3)

実付 24・28 mm 910 × 1820・900 × 1800 (有効サイズ)

特徴

- ・容積密度が小さく、家の中の湿気が少なくなる。
- ・殺蟻効果に優れる黒芯材を中芯、裏板に使用。

林ベニヤ産業株式会社（京都府内産木材取扱事業体加盟）

〒541 0041 大阪市中央区北浜4丁目8番4号 TEL 06-6228-1401 FAX 06-6228-1400

URL <http://www.hayashi-hys.co.jp> E-mail info@hayashi-hys.co.jp